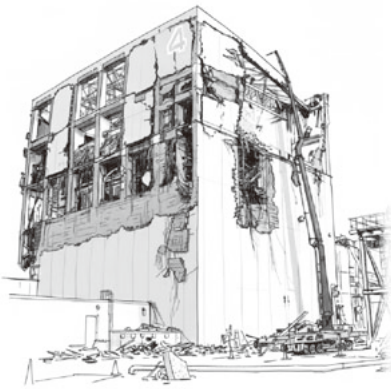


40年と15年

相模原市南区 牛山 元美

高知医大卒業後、国家試験の結果発表を待つ間、「日本海・アジア平和の船」という団体旅行に参加した。新潟を出てナホトカに向かう洋上、ソ連の原発事故のニュースが流れた。40年前、



高知医大卒業後、国家試験の結果発表を待つ間、「日本海・アジア平和の船」という団体旅行に参加した。新潟を出てナホトカに向かう洋上、ソ連の原発事故のニュースが流れた。40年前、院見学で日本製のモノクロ

ットに掲載されたと報じられ、胸がざわついた。自分も誰かをがんにしているのではないか。医療被ばくや原発事故に関する勉強会に通うようになった。

地図と診療と私

横須賀市 新明 卓夫



地図と聞き皆様は何を想起されるであろうか？スマートフォンで地図アプリや自動車で搭載されたナビゲーション等は身近なもののだが、医療においても3D再構成画像に基づき外科手術や内視鏡検査分野等でナビゲーションシステムの恩恵を受けている事を御存知の先生方も多いと思う。デジタルの利便性を享受する一方で私は以前よりアナログの地図を眺める事が好きである。地図には地理的情報のみならず気候や時代、政治的あるいは文化的情報等が美麗な着色やアイコンで盛り込まれ、未だ知らぬ道を想像するだけでも飽きない。

自らの心に刻む座右の銘の一つとして、その昔研修時代に某大病院の研修室に掲示してあった文言が

自由投稿



ある。御存知の先生方もおられるかと思うが米国William Osler博士の言葉と同じであり、一方で患者を診ずに医学書のみで学ぶことは全く航海に出ない事と同じである。現代に生きる自らを顧みるにファクトチェックの重要性は言うまでもないが、本以外にもなんと数多の情報源や生活

ヤングマン再び

横浜市都筑区 井上 俊弘

高校生の時に買ったフォークギター。当時東京陥り、大学では暗いやつと荻窪の自宅でレッスン本をレッテルを張られました。見ながら練習して見ました。そんなある日のことでした。長瀬剛、井上陽水、さす。K君が私の下宿にやってきて「フォークギター弾いてみ」と言いました。私は数曲弾き、最後にコードの簡単なヤングマンを弾きました。K君の「なにそれ、暗いな」という言葉にショックを受け、その日にイレ共用で大家さんの二階に住んでいました。小学校5年生まで大分にいました。弾くことはありませんでしたが、中学、高校と杉並区、荻窪にいたために自分は東京の人間だと思っ、すっ

百寿を迎えた母

川崎市川崎区 原 弘明

先日母が百寿を迎え、総理大臣から「銀杯」をいただきました。母は70歳過ぎまで会社を切り盛りし、父をみとつた後もよく動き回る人でした。老後はマンションで一人暮らしをしていましたが、90歳のころ転倒し、硬膜下血腫を発生し、その後認知症もあり、老人施設でお世話になっています。

百寿となり、さすがにロコモティブシンドロームとなり独歩不能で、介護施設では車いす生活、食事・トイレは介護となつています。女学校時代に私はその仲間にはな

